褥瘡予防研究会　原稿

福祉用具部会　部会長　渡辺康助

褥瘡予防研究会は、協議会に所属する複数の部会から会員を募り、褥瘡予防に関する理解の共有や知識の習得を目的とし、それらを介護現場に還元することを目標に研修会等を開催しています。

新型コロナウイルス感染症対策の観点もあり、対面での研修会開催が難しい状態が続きますが、感染者数が減少傾向にあることを鑑みて、本年度は十分な対策を講じたうえで委員会の開催等の活動をしていく予定です。

現在は、朝倉在宅医療連携拠点をはじめとする様々な部会・事業所と連携し、「褥瘡（床ずれ）評価シート」の作成を進めています。実際の介護現場で使用できるよう見直しを繰り返しており、試験使用を検討する段階に至ります。

場合によっては、実際の現場で試験的に使用するべく、皆様にご協力を依頼することがあるかと思います。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、その際は何卒よろしくお願いいたします。

今後とも本委員会にご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。（406文字）